

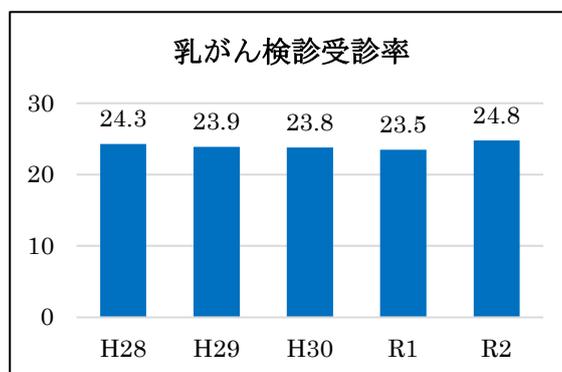
	<h2 style="margin: 0;">広げよう！ピンクリボンの輪</h2> <h3 style="margin: 0;">カーネーションとともに</h3> <h4 style="margin: 0;">～フラワーショップにおける乳がん検診の呼びかけ～</h4>
と き	5月8日(日)まで ※ティッシュが無くなり次第終了
と ころ	区内フラワーショップ32店舗
<p>8日の「母の日」に向けて、区は乳がん体験者の会「ピンクリボン in NERiMA」と協働し、乳がん検診の受診啓発キャンペーンを実施する。</p> <p>乳がんは、早期発見・早期治療で9割以上の方が治ると言われているため、検診の大切さを呼びかける。</p> <p>7年目となる今年は、区内のフラワーショップ32店舗の協力を得て、母の日に贈るお花と一緒に乳がん検診の受診を促すメッセージ入りのポケットティッシュ約1,200個を配布する。</p> <p>ピンクリボン in NERiMA代表の西貝圭子さん(区内在住)は、「新型コロナウイルス感染症の影響で検診に行く方が減り、発見が遅れる方もいると聞いています。ぜひ、自分の為だけでなくご家族の為にも、月に一度の自己触診と検診の機会は逃さないようにして欲しい。」と話す。</p> <div style="text-align: right;">  <p>▲検診の普及啓発ポスター</p> </div>	

【練馬区の乳がんの状況】

全国がん死亡データによると令和2年、40歳以上65歳未満女性のがん死亡率で、乳がんは1位である。(※)

区内では、令和2年、40歳以上65歳未満女性のがんで亡くなられた方は42名。なかには40歳代前半で亡くなられた方もいる。令和2年度の区の乳がん検診の受診率は、24.8%。令和元年度(23.5%)と比較し、微増ではあるが、全国の上診率(令和元年、47.4%※)と比較すると、低い水準が続いている。

※【参考】国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計)、「がん検診受診率(40～69歳)」(国民生活基礎調査による推計値)



▲練馬区の乳がん検診受診率推移(年度)

【参考】ピンクリボン in NERiMA とは

乳がん体験者のグループ「ピンクリボン in NERiMA」は、平成24年の結成以降、練馬区内で乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝える乳がん講演会等の啓発活動を実施、そのほか乳がんになった人が集まって話ができる「乳がんカフェ」を月に一度開催している。

また、区と協働して子育て世代にむけた(小中学校のPTA・子育てサークル等)「乳がん出張講座」を実施している。

【問い合わせ】練馬区 健康推進課 健康づくり係 電話 03-5984-4624